

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度について、職員間では話し合っているが、利用者や利用者家族に対しては、周知活動を行っていない。	制度に関しては、職員のみならず、利用者や御家族にも、周知して頂く。	利用者や御家族に対し、利用開始時や来訪時等に説明したり、広報誌に、制度の概要等を掲載したりして、周知を図っていく。	12 ヶ月
2	37	災害発生時における備蓄品が整備されていない。	災害時に対応できる備蓄品が整備されていない。	整備できる備蓄品より整備していく。又、併設の特養ホームとの共通品は調整を図りながら、整備していく。	12 ヶ月